

# 意見交換会 ～若い世代の視点で～

9月22日(日・祝)に、今年度20歳を迎える成人の日記念式典実行委員の皆さんが、平山町長と多古町に関する意見交換会を行いました。

意見を交わす中で、子育て支援の充実や町の持つ豊富な魅力を生かすこと、外国人の方との交流、公共交通機関の改善や若者向けの施設を増やすことなど、さまざまな提案がなされました。

これまで住み続けている方や一度地元から離れた方など、それぞれの思いをのせ、充実した時間となりました。



# 多古中学校 リサイクル活動

日時●12月14日(土)※雨天決行、荒天のみ中止 午前9時～11時(午前11時以降の回収不可)  
当日中止の場合は町防災無線でお知らせします。

会場●多古町民体育館駐車場

回収物●新聞、雑誌、段ボール、衣類(布団、毛布、じゅうたんは不可)、ペットボトル、アルミ缶、スチール缶  
※ビン類の回収は不可

その他●**回収には伺いませんので、直接車でのご搬入をお願いします。**  
・衣類は必ず中身の見えるビニール袋に入れてご提供ください。  
・ぬれたものは回収不可です。

お問合せ●多古中学校 教頭 堀井 ☎76-5261

# 日本赤十字社の活動資金にご協力ありがとうございました

本年度も町内各地区・多古町赤十字奉仕団の皆さんに、日本赤十字社の社資を集めていただきました。

おかげさまで、多古町では237万1,500円の社資が集まりました。この貴重な社資は、日本赤十字社千葉県支部に送金し、**災害対応などの活動資金**として大切にに使わせていただきます。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。



日本赤十字社  
公式マスコット  
キャラクター  
ハートラちゃん

お問合せ●保健福祉課福祉係 ☎76-3185

## 令和6年度社資内訳

一般社資 1,863,000円(3,726世帯)

法人社資 508,500円(152件)

※一般社資は町民の皆さんから集められた資金で、法人社資は多古町赤十字奉仕団が町内法人を訪問して集められた資金です。

## ●社資とは？

赤十字の活動資金です。赤十字活動は、国や県からの公的資金に頼らず、皆さんからお寄せいただく活動資金によって支えられています。

# 大切な農作物を守るために

## 多古町有害獣防護柵 設置事業補助金を 活用してみませんか？



町内でイノシシやハクビシンなどの有害獣の被害が年々増加していることから、防護柵を共同で設置した場合も対象とするなど、制度を拡充しています。

対象●防護柵を設置予定の町内農地を所有または借用して耕作を行っているなど、一定の要件を満たす**農業者**

補助率●1. 防護柵の設置に係る資材費の2分の1以内(上限10万円)  
2. 共同設置に係る資材費の3分の2以内(上限30万円)



町ホームページ

## 注意点

- ・購入後の申請はできませんので、ご利用を検討される場合は、必ず購入前に申請してください。
- ・カタログなどに記載されている使い方以外で、ご利用する場合は補助の対象外となります。

# 有害鳥獣の捕獲には 狩猟免許などが必要です

町内で、イノシシ・ハクビシン・アライグマ・カラスなどによる農作物被害が多くなっています。それらの有害鳥獣の捕獲方法は狩猟と許可捕獲の2種類があり、実施する場合には**狩猟免許**と**狩猟者登録(千葉県に申請)**または**捕獲許可証**が必要です。

詳しくは、環境省ホームページをご覧ください。

※免許や許可証がなく無断で捕獲を行った場合、法律により罰則が科されることがありますので、事前にご確認をお願いします。



環境省ホームページ

町では、有害鳥獣を捕獲する担い手を確保し、農作物への被害対策を強化するため、講習会受講料や、わな猟免許試験申請費用の一部を助成しています。

詳しくは、町ホームページをご覧ください。



町ホームページ

お問合せ●産業経済課農業振興係 ☎76-5404